

## 1. リニモ沿線活性化・利用促進の取組について

## (1) イベントによる活性化・利用促進

## ○リニモ沿線ウォーキングの開催（※東部丘陵線連絡協議会事業）

概要：リニモ沿線の自然や名所、文化・観光施設などを巡り沿線の魅力に触れてもらい、リニモの利用促進を図るためリニモ沿線ウォーキングを開催する。

期間：新緑（5月～6月、3回）、秋色（10月～11月、5回）、早春（2月～3月、5回）

## ○わくわく体験リニモツアーズ2013の開催（※東部丘陵線連絡協議会事業）

概要：夏休み期間中の小学生等を対象に、環境にやさしいリニモの貸切体験乗車と沿線施設で実施される体験講座等に参加してもらい、参加者に環境学習、社会学習等の機会を提供する。

期間：平成25年7月23日～8月30日のうち全27回

## ○夏休みリニモ親子教室の開催

概要：小学生の親子を対象に夏休みにリニモ体験乗車後（貸切りリニモ16本運行）、地球市民交流センターを会場とした、楽しみながら知識を深め自由研究の参考になる工作教室を実施する。

期間：平成25年7月25日～8月4日のうち8日間（午前・午後各1回、計16回開催）

## ○大ぼぷかる展の開催（愛・地球博記念公園）

概要：リニモ沿線の一層の賑わい創出を図るため、“ポップカルチャー”をテーマとしたイベントを開催する。

期間：平成25年9月14日（土）、15日（日） 愛・地球博記念公園

来場見込：約20,000人

## ○リニモ体験乗車&amp;車両基地等見学会の開催

概要：一般県民を対象に土日祝日にリニモ体験乗車後（貸切りリニモ6本運行）、ふだん見ることができないリニモ車両基地の見学会を実施する。

期間：平成26年2月～3月の土日祝日

## (2) パーク&amp;ライドの推進など

## ○パーク&amp;ライド駐車場の運営

・愛・地球博記念公園駅北側：246台分（契約者数：278人）（平成25年5月末）

## ○リニモ沿線レンタサイクル

・通勤・通学者（リニモ定期券利用者（中学生以上））及び沿線観光・レジャー目的でのリニモ利用者を対象 無料：140台

## (3) 沿線施設連携事業（県関連）

## ○リニモ沿線ミュージアムウィーク

概要：リニモ沿線文化ゾーンの魅力を知ってもらうため、沿線の文化施設等（愛知県陶磁美術館、愛知県立芸術大学、トヨタ博物館、長久手市文化の家、長久手市郷土資料室、名都美術館、愛・地球博記念公園）が連携して共同イベント等を開催する。

期間：平成25年10月12日～11月4日

参加予定人数：6,000人

## (4) SNS・AR技術などを用いた利用促進

○リニモ各駅でOS☆Uメンバーと記念撮影ができるAR事業を実施（～H25.3）

○愛知県のFacebook ページ「リニロコとぴっくす」でリニモ沿線地域の情報を発信

## 2. 「知の拠点あいち」について

## ○「あいち産業科学技術総合センター」（整備・運営：愛知県）

供用開始：平成24年2月14日（火）

施設概要：地上3階建、鉄筋コンクリート造、延床面積14,896.43㎡（研究室、計測分析室等）高度な計測分析機器等による依頼試験や技術相談等により、地域企業を総合的に支援するとともに、産学行政連携による共同研究プロジェクトを実施。

職員・研究員等数：常駐140名程度、非常駐510名程度（愛知県職員、(公財)科学技術交流財団職員、研究者等）（見学者数：約13,000人（あいちシンクロトン光センターを含む）・平成25年6月末現在）

## ○「あいちシンクロトン光センター」

（整備：(公財)科学技術交流財団、科学技術振興機構、運営：(公財)科学技術交流財団）

供用開始：平成25年3月22日（金）

施設概要：地上2階建、鉄骨造、延床面積5,503.11㎡ ナノテクノロジーを用いた研究開発に不可欠な先端計測分析施設。

職員・研究員等数：常駐20名程度

（見学者数：約13,000人（あいち産業科学技術総合センターを含む）・平成25年6月末現在）

## 3. 愛・地球博記念公園の施設整備について

## ○施設整備

・テニスコート（6面）、テニス兼用フットサルコート（2面）（平成24年4月1日供用開始）

⇒利用者数24,416人（平成24年度）

・サイクリングコース（平成24年4月1日供用開始）

⇒利用台数65,641台（うち持込み16,994台）（平成24年度）

・多目的球技場（サッカー等）（平成24年10月1日供用開始）

⇒利用者数3,862人（平成24年度）

・あいちサトラボ「農のエリア」

（農業体験のできる里山実験フィールド 平成25年6月1日供用開始）

⇒ラボハウス（拠点施設）1棟、炊事場、水田、畑、果樹園等

## ○今後の主な供用施設

・キャンプ場（デイキャンプ利用を中心とした施設 供用開始時期未定）

・こどものひろば（子供の遊び・レクリエーションの場 供用開始時期未定）

## ○全国都市緑化フェア

・都市緑化を全国的に推進するための花と緑のイベントで、愛知万博10周年となる平成27年秋に開催予定。

## 4. 愛知県陶磁美術館について

## ○主な事業概要及びリニモとの連携

・常設展や年間5本の企画展・特別企画展の開催や作陶体験施設「陶芸館」の運営を始め、講演会・講座、毎月第3日曜日の「ふれあい陶芸体験日」等のイベントを開催。

・リニモ駅の改札内に設置のチラシ又はリニモ一日乗車券を持参した方は、企画展・特別企画展観覧料金を2割引としている。

## ○名称変更

・愛知県陶磁資料館は、開館35周年を迎える平成25年6月1日から「愛知県陶磁美術館」に名称変更した。

## ○愛称・マスコットキャラクター

・新しい名称に変わることにより、これまで以上に皆様に親しまれ、賑わいのある施設になるよう、愛称とマスコットキャラクターを公募し、決定した。

愛称：セラミアム マスコットキャラクター：とうじっち（右図）

